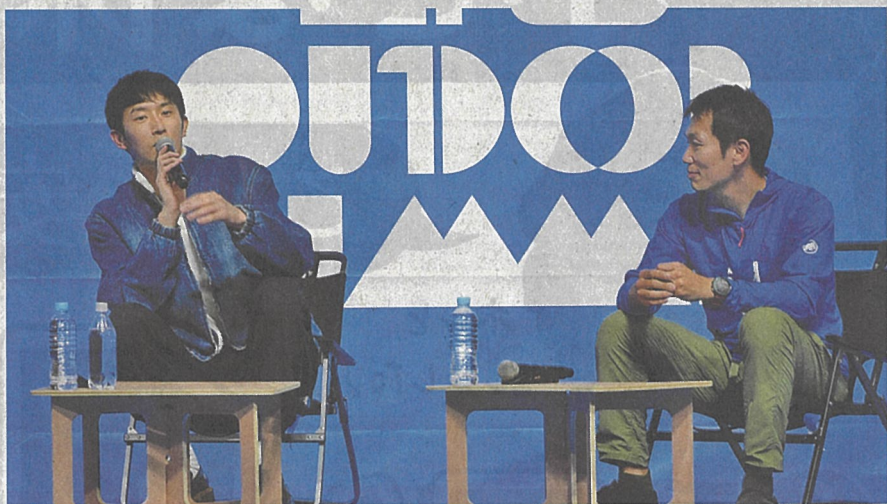


山岳医療ドラマ「マウンテンドクター」 舞台の松本で思い語る

松本市が舞台のドラマ「マウンテンドクター」で主演した俳優の杉野遙亮さん(29)と、ドラマを監修した松本協立病院(松本市)の循環器内科医で「国際山岳医」の市川智英さん(44)が6日、同市のやまびこドームで対談した。2人はドラマに込めた思いや山岳医療について語り合った。



ドラマ「マウンテンドクター」について語り合った杉野さん(左)と市川さん

主演・杉野遙亮さんと監修・国際山岳医が対談

杉野さんはドラマで、故郷の松本市にある病院に赴任した山岳医・宮本歩を演じた。撮影前から登山に興味はあったがなじみが薄かったとし、「自然豊かな所での撮影はうれしいこと。チャレンジしてみたかった」と振り返った。

天候に左右される上、ロケ地まで数時間かけて移動する山での撮影は「大変だった」と杉野さん。山に触れて「自分自身が誰で、どういう人なのか分かる瞬間があって楽しかった。生かされているんだなと感じた」と語った。

市川さんは監修を引き受けた理由として「山岳医療をいろんな人に知ってもらう貴重な機会と思った」と説明。山岳遭難の背景に体力に見合わない登山計画があると、60歳以上や高血圧の人は同病院が手がける「登山者検診」を受けてほしいと呼びかけた。

対談はアウトドア用品を展示販売する「アルプスアウトドアサミット」(4～6日)の一環として企画。杉野さんのファンが大勢詰めかけた。